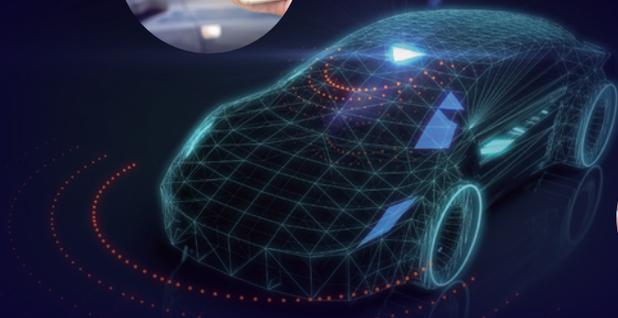


車載光通信

In-vehicle Optical Communication



用途

高度運転支援車向け超高速データ伝送

特長

- ・ 光ファイバは電源線からの電磁ノイズの影響受けない
- ・ 10Gbps以上の高速通信が可能

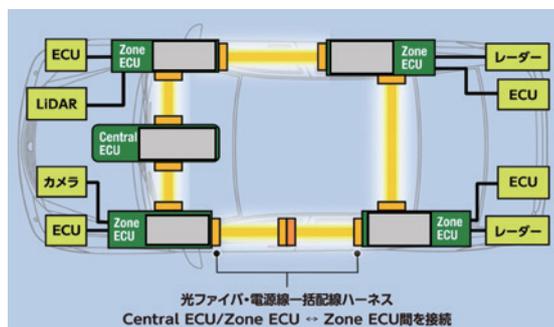
車両でのうれしさ

- ・ ハーネス組み込み工数削減
- ・ 高度運転支援の実現、性能向上

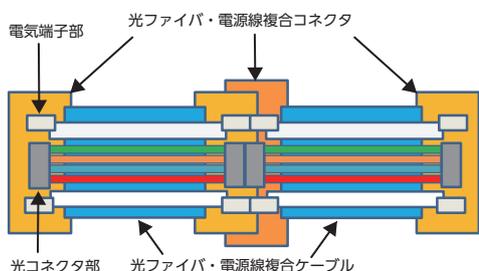
実現手段

光ファイバと電源線を一括配線するハーネスで、シンプルにハーネスを配策します。また、光ファイバは電源線からの電磁ノイズの影響を受けず、10Gbps以上の高速通信が可能です。光ファイバ・電源線一括配線ハーネスで、高度運転支援の実現を目指します。

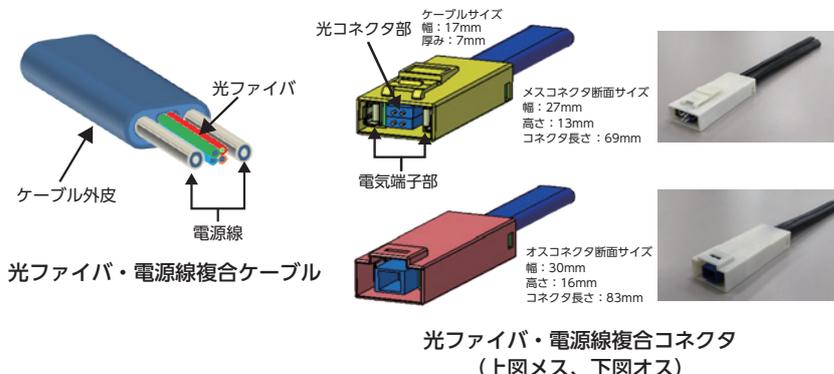
■ 将来電子プラットフォーム



■ 光ファイバ・電源線一括配線ハーネス



■ 光ファイバ・電源線一括配線ハーネス 構成部品



本研究は、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) 委託研究に基づく「高度自動運転に向けた大容量車載光ネットワーク基盤技術の研究開発」によるものです。